

平成16年台風第23号から20年 特別パネル展「未来に繋ぐ記録」を開催

— 福知山河川国道事務所 —

- 大きな被害をもたらした平成16年台風第23号水害から20年の節目となる本年、由良川減災対策協議会では、かつての災害を忘れず、水防災意識社会の再構築を図るため、福知山市と舞鶴市において、特別パネル展「未来に繋ぐ記録」を開催しました。
- パネル展では、当時の被災状況写真や被害規模に関するデータ、被災者の体験談のほか、水害後に施された対策事業の概要等を展示し、ご覧頂いた皆様に改めて災害の恐ろしさ、防災の重要性を認識して頂きました。

福知山市治水記念館（開催期間：令和6年9月6日～10月31日 ※10月20日 施設見学会実施）



令和6年9月5日
「NIPPON防災資産」認定



展示パネル説明



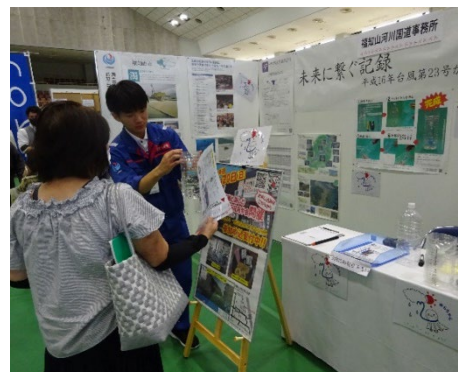
浸水VRシミュレーション操作体験

舞鶴市西公民館

（開催期間：令和6年10月1日～10月31日）

福知山産業フェア

（開催期間：令和6年10月12日～10月13日）



「NIPPON防災資産」に認定された福知山市治水記念館では、開催期間中の常設展示のほか、台風第23号の日本上陸日である10月20日に治水記念館施設見学会を開催し、展示パネル説明や浸水VRシミュレーション操作体験会を実施しました！

舞鶴市西公民館では、通路部分に展示コーナーを設けて頂き、多数の来場者にご覧頂くことができました！

また、特別パネル展の出張版として「福知山産業フェス」にも出展しました！

展示パネルを用いた当時の浸水被害の状況説明のほか、身近な防災グッズとして、ペットボトル型簡易雨量計の紹介をしました。

【来場者の感想】

- ◆過去の水害を振り返ることで、災害の恐ろしさを再認識することができた。避難経路を確認するなど、改めて災害に備えたいと思う。
- ◆対策事業の内容など、（職員に）直接質問することができ、良かった。
- ◆防災の取組として、ペットボトル型簡易雨量計を試してみたいと思う。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 流域治水課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104（代表）

水防災意識社会
再構築ビジョン

